

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 4 月 10 日 (2014.4.10)

【公開番号】特開 2012-204956 (P2012-204956A)

【公開日】平成 24 年 10 月 22 日 (2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報 2012-043

【出願番号】特願 2011-65825 (P2011-65825)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/357 (2011.01)

H 0 4 N 5/374 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 5/335 5 7 0

H 0 4 N 5/335 7 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 25 日 (2014.2.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フォトダイオードから出力される電荷を保持する第 1 の保持部と、
前記第 1 の保持部に保持された電圧をリセットするリセット部と、
前記フォトダイオードから出力される電荷を前記第 1 の保持部に転送する転送部と、
画素電源の供給線より供給される直流電圧をスイッチングするスイッチング部と、
前記第 1 の保持部により保持された電圧を信号出力線に出力する出力部と、
前記スイッチング部を介して供給された前記直流電圧を保持する第 2 の保持部と、
前記第 2 の保持部により保持された前記直流電力を電源として供給を受けて前記出力部
を駆動する駆動部と
を備える画像処理装置。

【請求項 2】

前記スイッチング部は、画素電源の供給線より供給される直流電圧を保持している状態
で、前記リセット部によるリセットが行われる前にオフされ、前記出力部による前記第 1
の保持部により保持された電圧の前記信号出力線への出力が完了した後にオンされる
請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記画像処理装置は、CMOS イメージセンサである
請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

第 1 の保持部により、フォトダイオードから出力される電荷を保持し、
リセット部により、前記第 1 の保持部に保持された電圧をリセットし、
転送部により、前記フォトダイオードから出力される電荷を前記第 1 の保持部に転送し

、
スイッチング部により、画素電源の供給線より供給される直流電圧をスイッチングし、
出力部により、前記第 1 の保持部により保持された電圧を信号出力線に出力し、
第 2 の保持部により、前記スイッチング部を介して供給された前記直流電圧を保持し、
駆動部により、前記第 2 の保持部により保持された前記直流電力を電源として供給を受

けて前記出力部を駆動する
画像処理方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１３】

本技術の側面は、フォトダイオードから出力される電荷を保持する第１の保持部と、前記第１の保持部に保持された電圧をリセットするリセット部と、前記フォトダイオードから出力される電荷を前記第１の保持部に転送する転送部と、画素電源の供給線より供給される直流電圧をスイッチングするスイッチング部と、前記第１の保持部により保持された電圧を信号出力線に出力する出力部と、前記スイッチング部を介して供給された前記直流電圧を保持する第２の保持部と、前記第２の保持部により保持された前記直流電力を電源として供給を受けて前記出力部を駆動する駆動部とを備える画像処理装置である。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００５４

【補正方法】削除

【補正の内容】